

## 開示項目記載ページ一覧

このディスクロージャー資料は、信用金庫法第89条（銀行法第21条準用）に基づいて作成しております。

単体ベースのディスクロージャー項目  
(信用金庫法施行規則第132条に定める項目)

1. 金庫の概況及び組織に関する事項	
(1) 事業の組織	24
(2) 理事及び監事の氏名及び役職名	24
(3) 事務所の名称及び所在地	54・55
2. 金庫の主要な事業の内容	28～31
3. 金庫の主要な事業に関する事項	
(1) 直近の事業年度における事業の概況	12・13
(2) 直近の5事業年度における主要な事業の状況	45
① 経常収益	
② 経常利益または経常損失	
③ 当期純利益または当期純損失	
④ 出資総額及び出資総口数	
⑤ 純資産額	
⑥ 総資産額	
⑦ 預金積金残高	
⑧ 貸出金残高	
⑨ 有価証券残高	
⑩ 単体自己資本比率	
⑪ 出資に対する配当金	
⑫ 役員数	
⑬ 職員数	
⑭ 会員数	
(3) 直近の2事業年度における事業の状況	
① 主要な業務の状況を示す指標	
ア. 業務粗利益及び業務粗利益率	44
イ. 資金運用収支、役務取引等収支、及びその他業務収支	44
ウ. 資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、 利息、利回り及び利鞘	44・45
エ. 受取利息及び支払利息の増減	45
オ. 総資産経常利益率	45
カ. 総資産当期純利益率	45
② 預金に関する指標	40
③ 貸出金等に関する指標	40・41・45
④ 有価証券に関する指標	42・43・45
4. 金庫の事業の運営に関する事項	
(1) リスク管理の体制	21
(2) 法令遵守の体制	18・19
(3) 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況	16・17
(4) 金融ADR制度への対応	22
5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況に関する事項	
(1) 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書	36～39
(2) 貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額	15
① 破綻先債権に該当する貸出金	
② 延滞債権に該当する貸出金	
③ 3か月以上延滞債権に該当する貸出金	
④ 貸出条件緩和債権に該当する貸出金	
(3) 自己資本の充実の状況について金融庁長官が定める事項	14・46～52
(4) 次に掲げるものに関する取得価額または契約価額、 時価及び評価損益	42・43
① 有価証券	
② 金銭の信託	
③ 規則第102条第1項第5号に掲げる取引	
(5) 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	41
(6) 貸出金償却の額	41
(7) 金庫が貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書または 損失金処理計算書について会計監査人の監査を受けている 場合にはその旨	39
6. 役職員の報酬体系の開示	
(1) 対象役員	25
(2) 対象職員等	25

## 金融再生法第7条に基づく開示項目

資産査定公表	15
(金融再生法に基づく開示債権)	

自己資本の充実の状況について金融庁長官が定める事項(告示)  
(自己資本比率規制の第3の柱に基づく情報開示)

定性的な開示事項(告示第2条第2項)	
定量的な開示事項(告示第2条第3項)	
事業年度の開示事項	46～52
(1) 自己資本の構成に関する事項	46
(2) 自己資本の充実度に関する事項	47
(3) 信用リスクに関する事項(証券化エクスポージャーを除く)	48・49
(4) 信用リスク削減手法に関する事項	49
(5) 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手の リスクに関する事項	50
(6) 証券化エクスポージャーに関する事項	50
(7) 出資等エクスポージャーに関する事項	50・51
(8) オペレーショナル・リスクに関する事項	51
(9) 金利リスクに関する事項	52

## 地域貢献に関する情報開示

1. 全般に関する事項	2・4～13・16・17
2. 預金に関する事項(地域からの資金調達の状況)	
3. 貸出金に関する事項(地域への資金供給の状況)	
4. 取引先への支援等(地域とのつながり)	
5. その他運用に関する事項	
6. 今期決算に関する事項(決算の概要)	
7. 文化的・社会的貢献に関する事項	
8. 地域貢献の体制整備	

## 総代会等に関する情報開示

1. 総代会の仕組み	26・27
2. 総代候補者選考基準	
3. 総代の選任方法	
4. 総代会の決議事項等	
5. 総代の氏名	

## 連結ベースのディスクロージャー項目

該当ございません